

# 「80歳お祝いウォーク」 今年は大平山へ行きましょう

開催日：2023年12月16日（土） 晴 一般 2万歩 11km

集合：JR 大船駅北口（笠間口） 9時30分（9時45分発のバスに乗車）

先発組は、8時50分集合（9時5分発のバスに乗車）

コース：大船駅（バス）→長倉町バス停→いたち川沿いの道→横浜自然観察の森入口→ミズキの道→自然観察センター<sup>林</sup>（80歳お祝いセレモニー）→市境広場→天園<sup>林</sup>→大平山山頂下の広場→大平山（159.2m）→今泉台六丁目公園→プラチナA・半蔵坊下バス停（バスで大船駅へ）→散在ガ丘森林公園<sup>林</sup>→プラチナB・白山神社前バス停（バスで大船駅へ）→多聞院→甘糟家長屋門→常楽寺→大船ライラック公園→大船駅

参加者42人

1班：熊坂L 勅使河原 齊藤優 河野 清水 井内 丹後 高山 岩元 藤田 奥村(班長)

2班：山田SL 吉越 小山 瀧川 望月 小野 佐藤し 石井奈美(一般) 脇坂(班長)

3班：松野SL 市村SL 平野 山内 福士 平林 山口 高橋吉 川合 佐田 平嶋(班長)

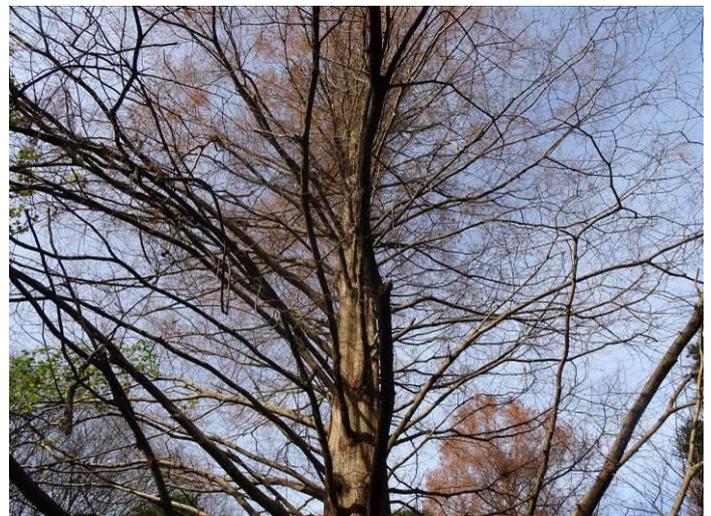
4班：内海SL 佐藤伊 平石 仲 大平 小野里 熊島 小林 伊藤美 吉田正 高橋文(班長)

熊坂リーダーの「今年の80歳記念ウォークは、80歳の大平さんに因んで大平山です。皆でお祝いしましょう」との呼びかけに、大船駅に42人が参集しました。80歳の大平さんと福士さん、「今年は、80歳後に加わられた方もお祝いしよう」ということで山口さんと佐田さん、4人をお祝いするウォーキングです。モンキョウ広場でケーキをいただきながらの「80歳お祝いセレモニー」、歩きだすと汗ばむ温かい陽射しの中、鎌倉市街や相模湾を眺望できる少しハードな山道、脚力に応じてプラチナA、Bコースもあり、安全で楽しい「80歳お祝いウォーキング」となりました。



## バスターミナル9時5分～長倉町バス停～いたち川沿いの道～ミズキの道

先発組13人(市村SL 佐藤伊 勅使河原 平嶋 清水 小山 伊藤 高山 脇坂 山口 望月 高橋吉 山田SL)が、大船駅東口バスターミナル4番線から9時5分発の金沢八景駅行きに乗車。途中、横浜市敬老バス利用の人の乗り降りが多いのにビックリ。30分ほどで長倉町バス停へ到着、いたち川沿いの緩やかな上り道を歩き、横浜自然観察の森のミズキの道へ入ります。陽射し越しにまだ紅葉を楽しむことができました。ミズスマシの池へ、今年の秋は雨が少なく池には水がありません。落葉針葉樹メタセコイヤの大木が真っすぐ高く伸びています。下見のときは赤い葉がついていましたが、すっかり落葉していました。



## ミズスマシの池～観察小屋～コナラの道～ウグイスの道～炭焼き小屋

ミズスマシの池を出て少し上って行くと静寂の中にけたたましい鳴き声、私たちが威嚇しているのでしょうか木の枝に大きなリスがいました。観察小屋へ、しばし観察するも鳥の鳴き声は聞こえども姿は見えぬ。後発組は40分後のバス、ということで少しまわり道をしてタンポポの道に入り、木段を上って行きアスファルト道へ。横浜自然観察の森にはコナラの道、ウグイスの道も含めて4本の道があり、適度のアップダウンと豊かな自然を楽しむことができます。自然観察センター方向へ少し進むと炭焼き小屋にボランティアの人が数人、炭焼きと木工品などの販売をしていました。私は靴べらを、どなたかは竹コップを購入しました。



## 10時25分 自然観察センター～モンキチョウ広場 80歳お祝いセレモニー

ボランティアの人としばし談笑、「展示品の販売収入は、森の保全や雑木林作りのためのボランティア活動に使わせてもらいます」とのこと、心ほんわか楽しいふれあいができました。センターへ向けて歩きはじめると鮮やかな椿の花が咲いていました。10時25分にセンターに到着、モンキチョウ広場へ移動して後発組を待っていると10分ほどで続々と到着。早速お祝いセレモニーの準備、河野さんが手配してくれたロールケーキをカットしてみなさんのテーブルへ。熊坂さんが司会、80歳の大平さんと福士さん、80歳後に加入された山口さんと佐田さんを紹介して、4人の方がそれぞれあいさつ。吉越会長が「大平さん、福士さん、山口さん、佐田さん、おめでとうございます。年齢を感じさせない元気な歩きをしていることに感謝しています。89歳の小野里さんをめざして元気に歩き続けましょう」とお祝いスピーチをしました。



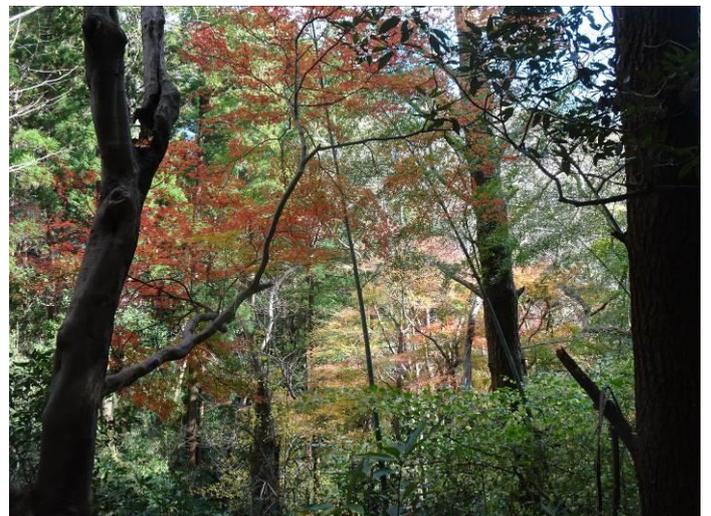
## ストレッチ コース説明 11時25分スタート～コナラの道～尾根道

ストレッチをして、熊坂リーダーが「散在ガ池森林公園出口までは班ごとに歩きます。A、Bのプラチナコースがあります」とコース説明。昼食場所の天園をめざして11時25分、コナラの道へ入ります。1班は熊坂リーダー、2班は山田サブリーダー、3班は松野サブリーダー、4班は内海サブリーダーを先頭にスタート。上って下って、もう一度上って尾根道へ出ました。右手下に広大な横浜霊園が広がっています。



## 尾根道～市境広場～切り通し～横浜市の最高気温24.5℃～分岐を左へ

尾根道を進み、横浜市と鎌倉市の市境広場で水分補給と衣類調整。1班と2班が先行してスタート、少し遅れて3班と4班が続きます。尾根道を進み、切り通しや竹林の道を抜けて岩場を上がったところで再び水分補給と衣類調整。この日、県内は南から暖かい風が吹き込んだ影響で気温が上昇。この時間帯でしょうか、横浜市では24.5度を記録、横浜市の12月の観測史上最高気温を更新しました。みなさん衣類を1枚脱いでの歩き。天園への分岐、どちらでも天園へ行けるのですが、熊坂さんが下見のときにマーカーをつけた上りやすい左へ進みます。サクサクと落葉の道を歩いて行くと左手に綺麗な紅葉が見えてきました。



## 天園～12時30分 大平山山頂下の広場 昼食 鎌倉市最高地点大平山踏破

分岐で少し待っていると3班と4班がやって来ました。落葉の下り道を慎重に下りていきます。最後尾は4班の高橋班長、お茶屋の横の木段を上って行き天園へ。天園ハイキングコースのアスファルト道を少し下ってトイレの横を通り12時30分、鎌倉市街と相模湾が眺望できる大平山山頂下の広場に到着。1班と2班のメンバーは暖かい陽射しを背に受けてすでに昼食中、3班と4班も早速シートを敷いて昼食タイムです。昼食後、大平山山頂直下の足場の悪い岩場で集合写真を撮影。80歳お祝いの大平さん、福士さん、山口さん、佐田さんの鎌倉市最高地点標高159.2m大平山踏破記念写真も撮りました。



## 大平山～天園ハイキングコース～今泉台六丁目公園～半増坊下バス停

13時13分、大平山から天園ハイキングコースを建長寺方面へスタート。急峻な岩場は足場を確認して慎重に下りていきます。竹林、東京電力の鉄塔脇を進み今泉台6丁目分岐へ。4班の内海サブリーダーが笑顔のVサイン、その前を歩く小林さんも余裕の笑顔。4班が13時55分、今泉台六丁目公園に下山して先行組に合流。小休憩をして、ゆったりウォーキングで半増坊下バス停へ。ここでバス乗車がプラチナAコース、6人（左から大平、山内、平野、小林、仲、小山）のメンバーがバス乗車待ちで、手を振ってお別れ。



## 散在ガ池森林公園～1班2班は馬の背の小径 3班4班はのんびり小径

散在ガ池森林公園へ入ります。公園は、砂押川水源域の谷戸に造られた灌漑用人造湖の散在ヶ池（別名：鎌倉湖）を中心として、周囲の森林を生かした散策路がある森林公園です。天園ハイキングコースで山道は終わりかと思いきや入口から急峻な階段上り、上りきったら今度は丸木段の下り。分岐で1班と2班はアップダウンのある「馬の背の小径」へ。3班と4班は右へ折れて、池をグルッと回る「のんびり小径」を下って行きます。緩やかなアップダウンを経て木道へ、眼下の紅葉がきれいでした。管理棟の横を通り、ベンチなどがある散在ガ池森林公園の中心部へ。1班、2班のグループと合流、しばし談笑をしながら小休憩です。



## 散在ガ池森林公園～不動橋～白山神社前バス停～15時23分 多間院

ここからは班分けなしのウォーキングです。砂押川沿いの紅葉が綺麗、残念ながら川辺の道は荒れているために通行止めでした。アスファルト道を少し上り、公園を出て砂押川に架かる不動橋を渡ってバス通りへ。プラチナBの白山神社前バス停をめざします。T字路で信号待ちをしていると正面に大船行きのバスが見えてきました。ここで乗るグループは猛ダッシュ、運転手が待っていてくれたのか間に合いました。トンネルへ、車道をつぶして歩道を作っているの、車は信号まちで片側通行。次のトンネルは岩肌むき出しでした。15時23分、多間院と熊野神社の横の広場に到着。大分疲れも出てきてベンチで一息いれます。



## 甘糟家長屋門～常楽寺～16時18分 大船駅 歩数2万歩 距離11km

多間院を出て、大船村の名主であった甘糟家の長屋門を見学。バス通りへ出ると信号のところに昭和の雰囲気が残る和菓子も売っているお菓子屋さんがありました。少し進んで鎌倉幕府三代目執権北条泰時の墓がある常楽寺を訪れました。住宅街を歩き大船ライツラク公園でクールダウン、三菱電機研究所前のバス通りを歩き大船小学校横を通り大船駅前繁華街へ。16時18分、混雑する大船駅へ到着。2万歩、11kmの80歳お祝いウォーキングでした。



横浜市敬老パス利用のバス乗降客の多さにビックリ、「歳を取ったら教養と教育が大事」という言葉があります。歳をとったら「今日用」があって「今日行く」ところがある、「目的があれば精神的に充実、外に出れば健康になる」という意味だと思います。年配者が外に出れば当然歩きも増え健康にも良く、病気をしなければ医療費も削減できます。いくばくかのお金もバス会社や街に落ちます。敬老パスが「今日用と今日行く」を手助けしていると思います。そうそう、会も「月1回はウォーキング（今日用）に参加（今日行く）しよう」と呼びかけていますよ。

60歳代、70歳代の会員の多くが「80歳まで元気に歩きたい」と思っています。そんな中、80歳超えで加入された方はエネルギッシュだなと思います。今回「80歳後に加入された方もお祝いしよう」は好企画、「80歳超えで元気に歩いている会員が大勢いる」ことは、60歳代、70歳代の目標になります。このことが神奈川ウォーキングクラブの大きな魅力だと思います。「来年の80歳お祝いウォーキングはどんな企画か」、楽しみです。

(いちむら)